

【圖2】

Fig. 2

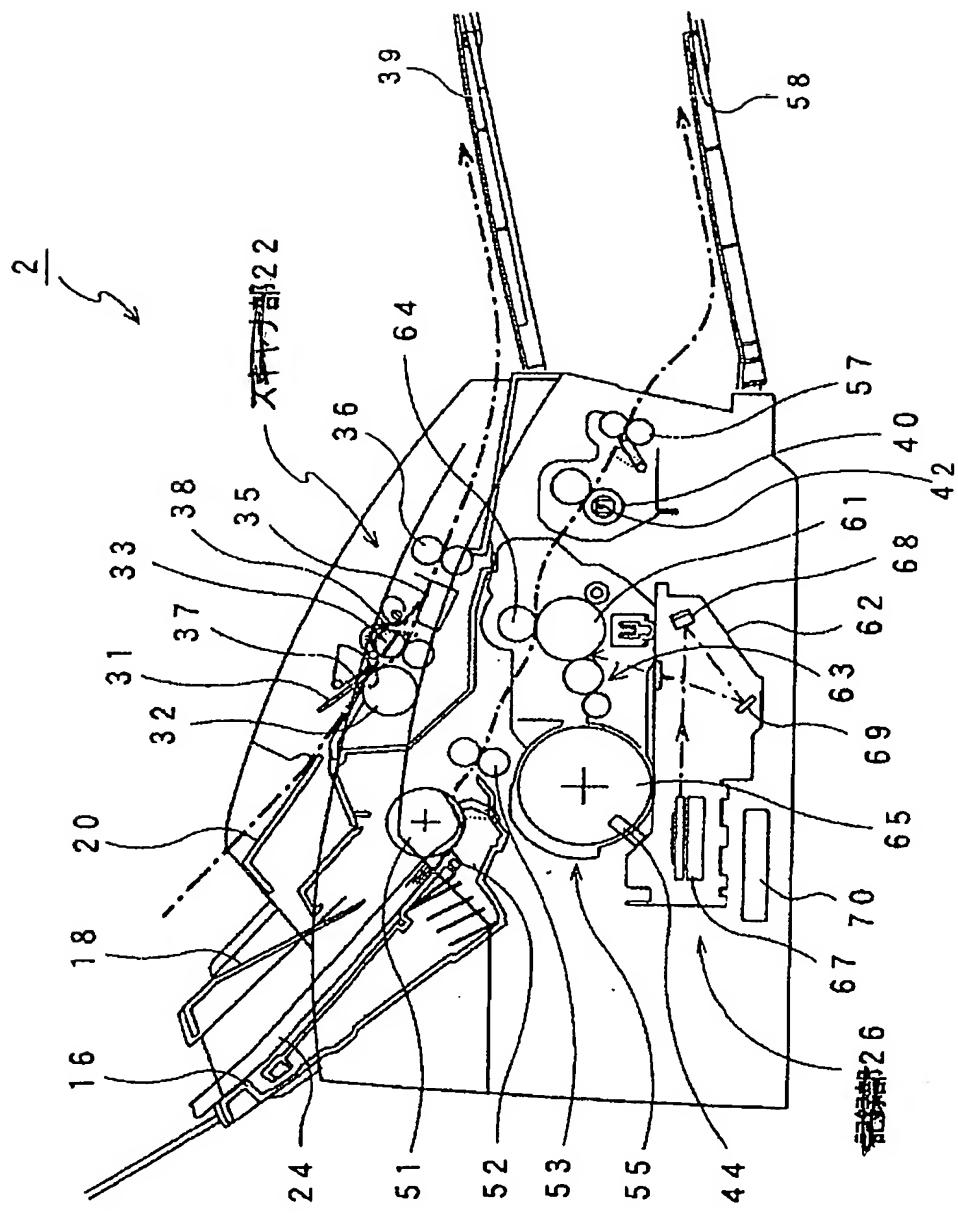
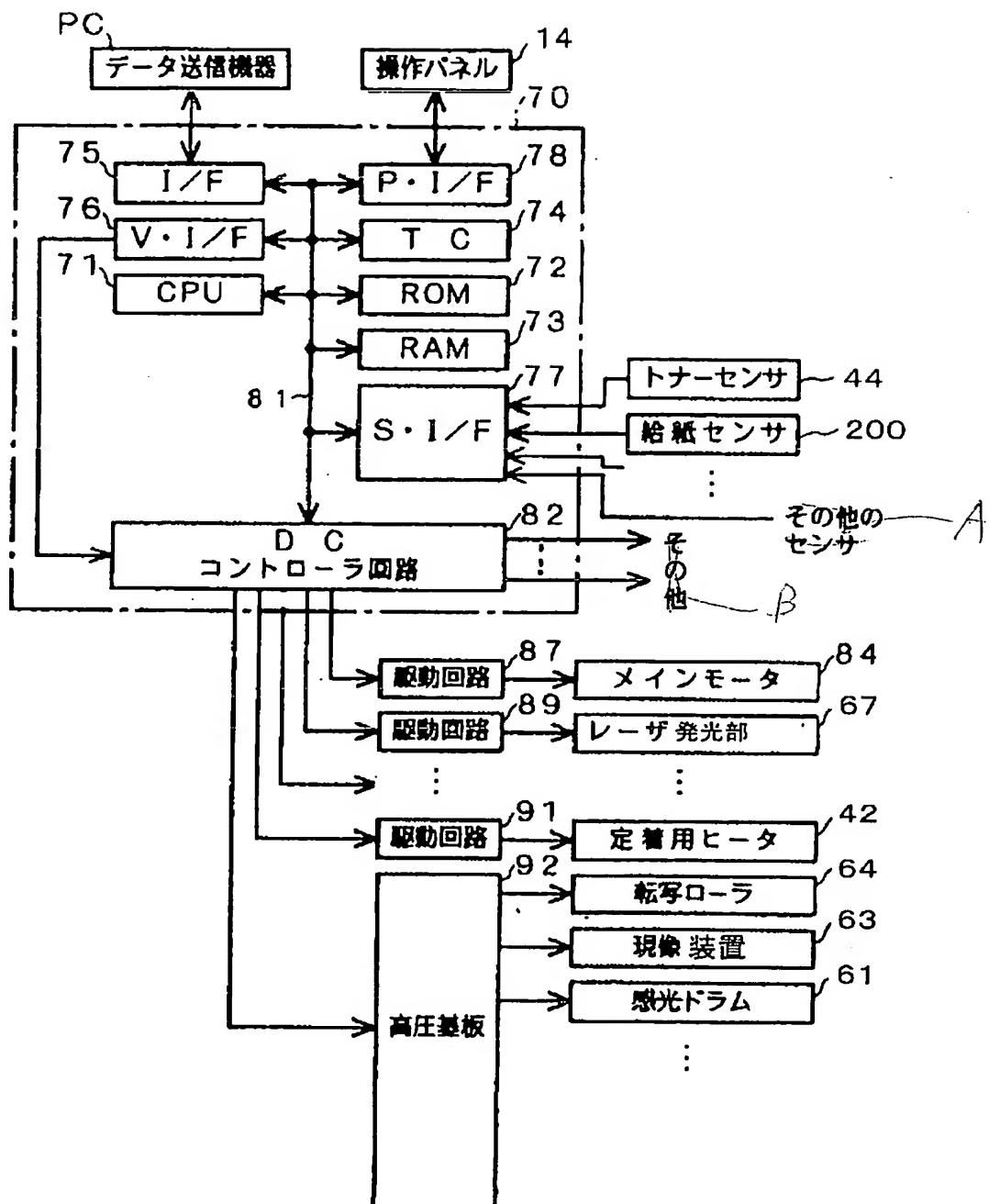


Fig. 3



【図4】

FIG. 4

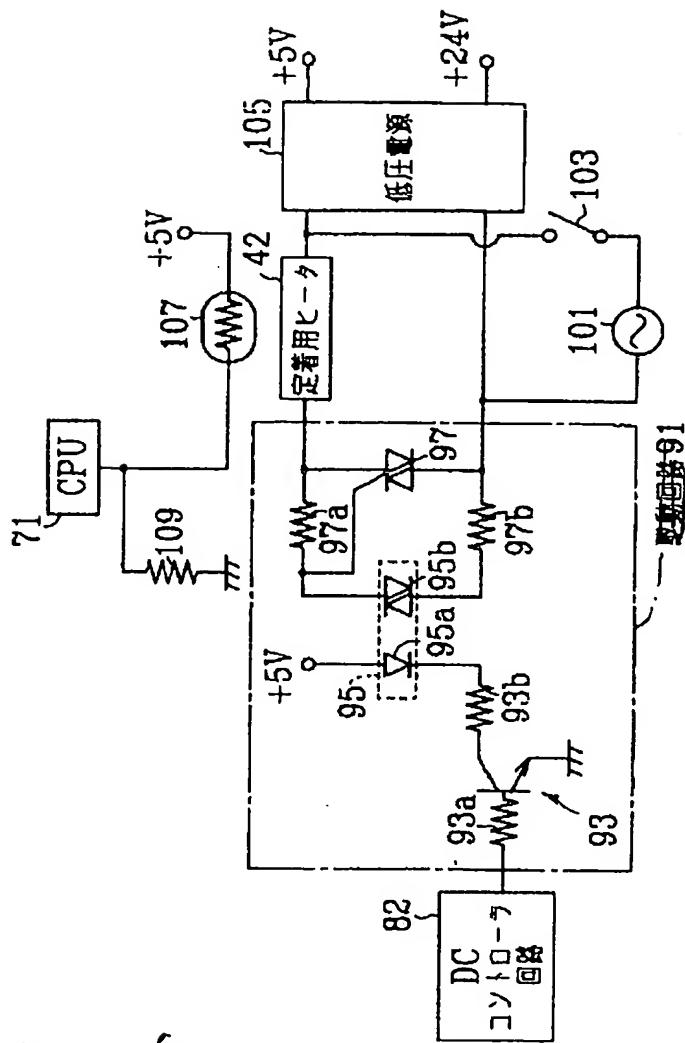


FIG. 5

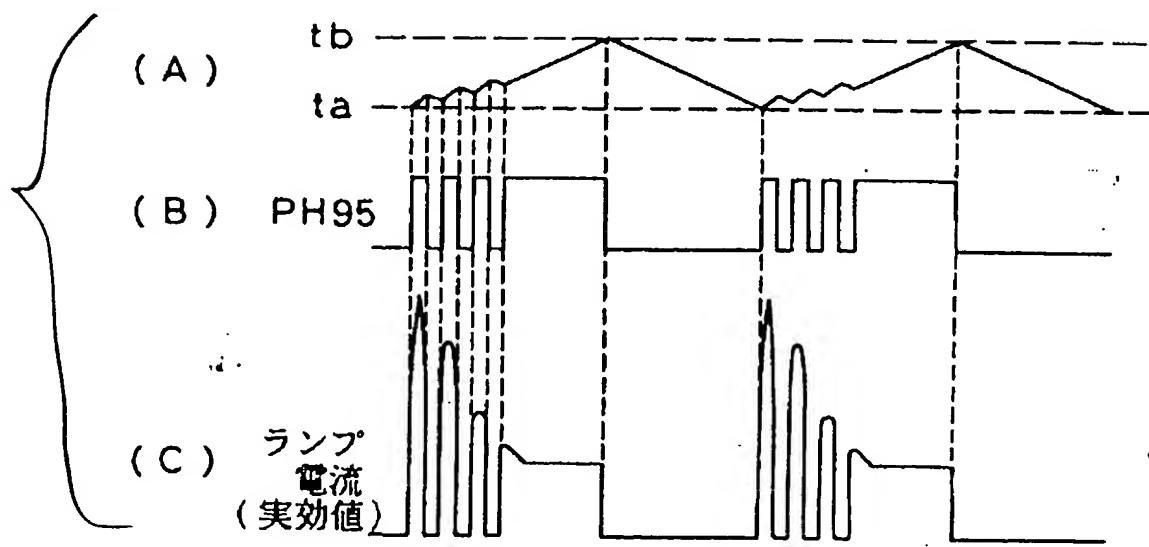


FIG. 6

FIG. 6

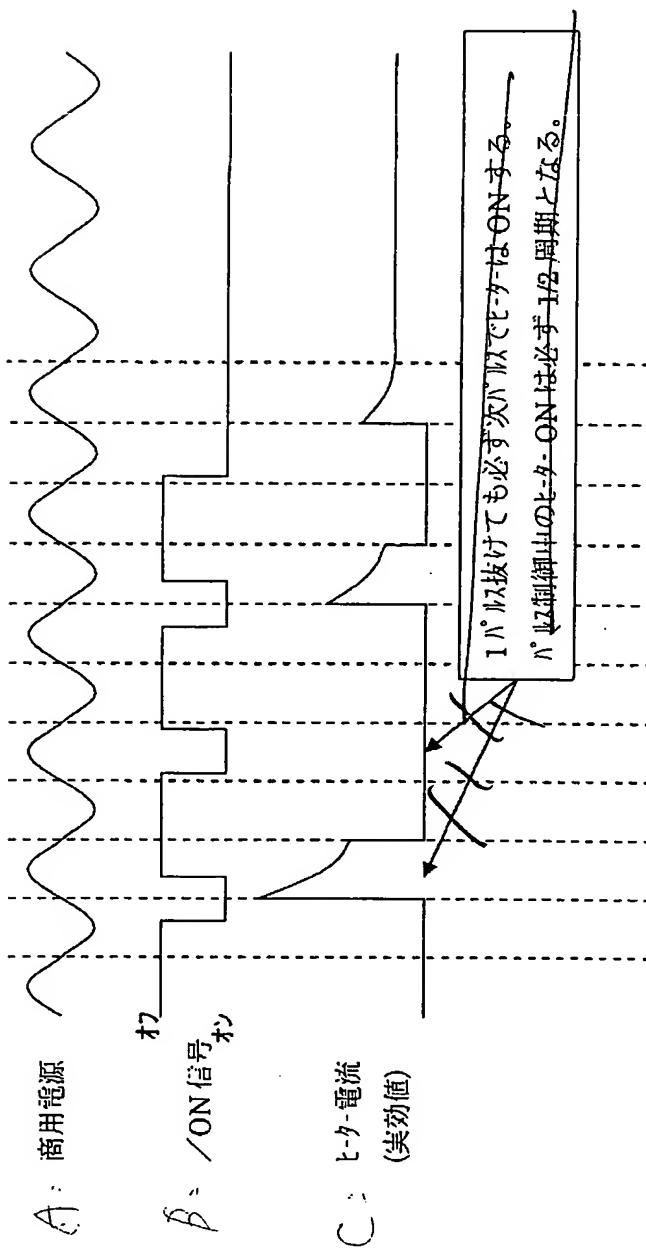
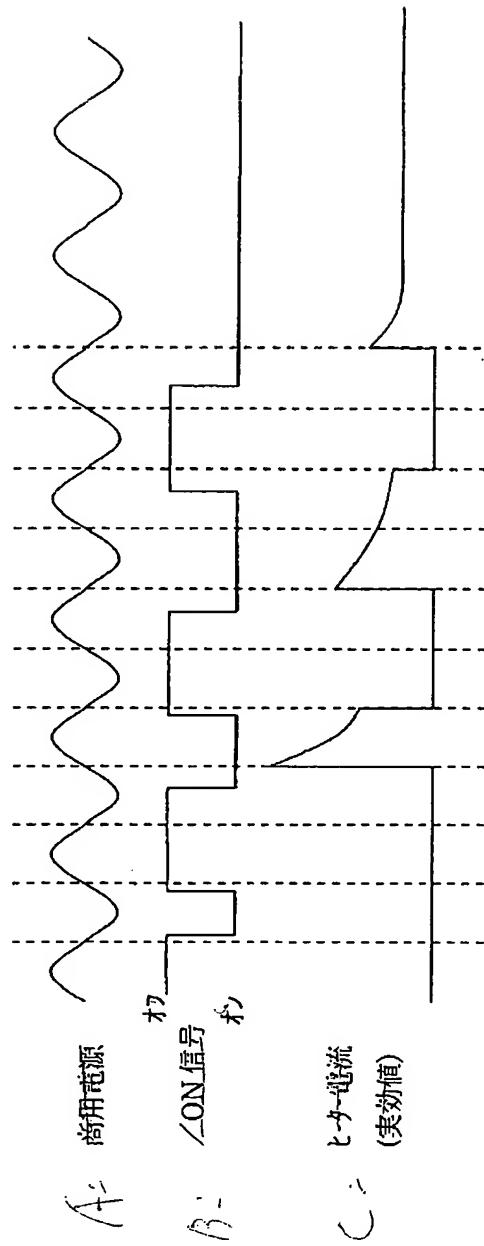
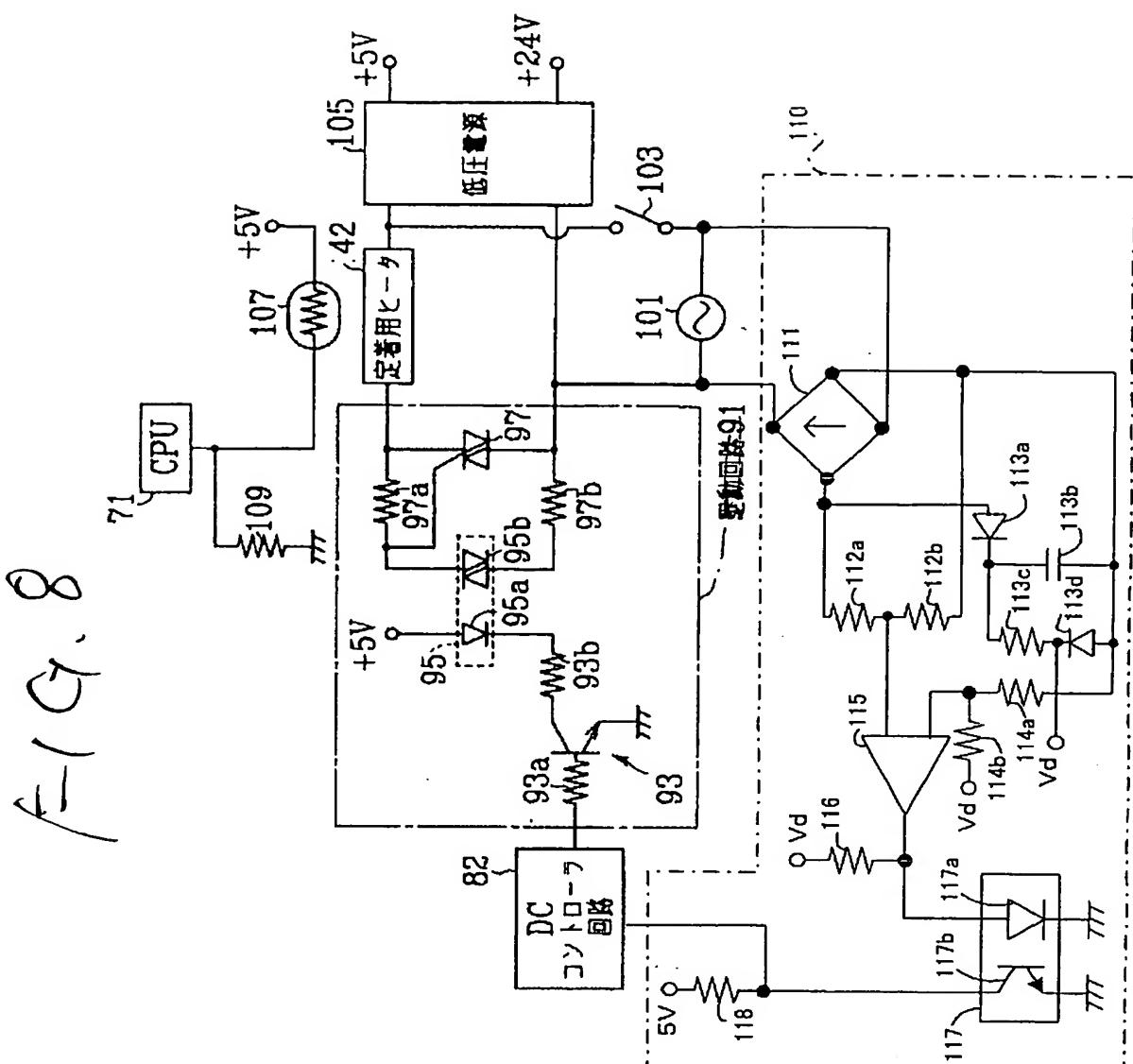


Fig. 7



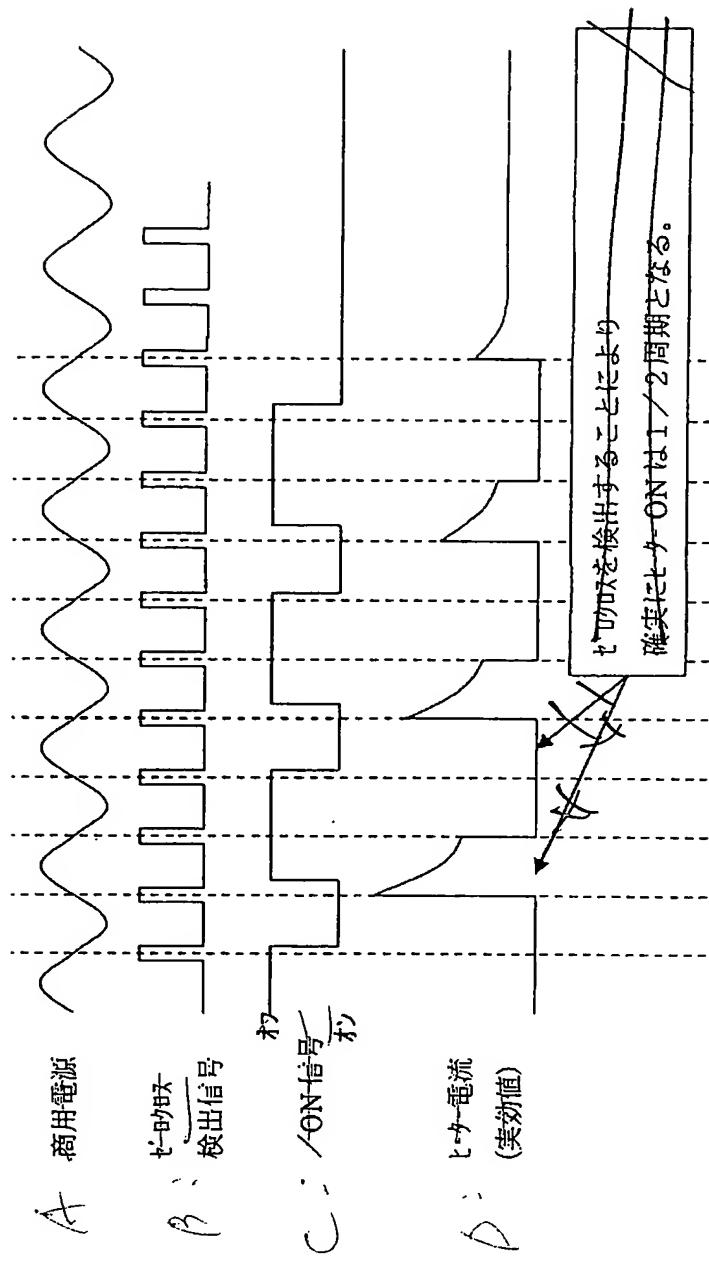
【図8】



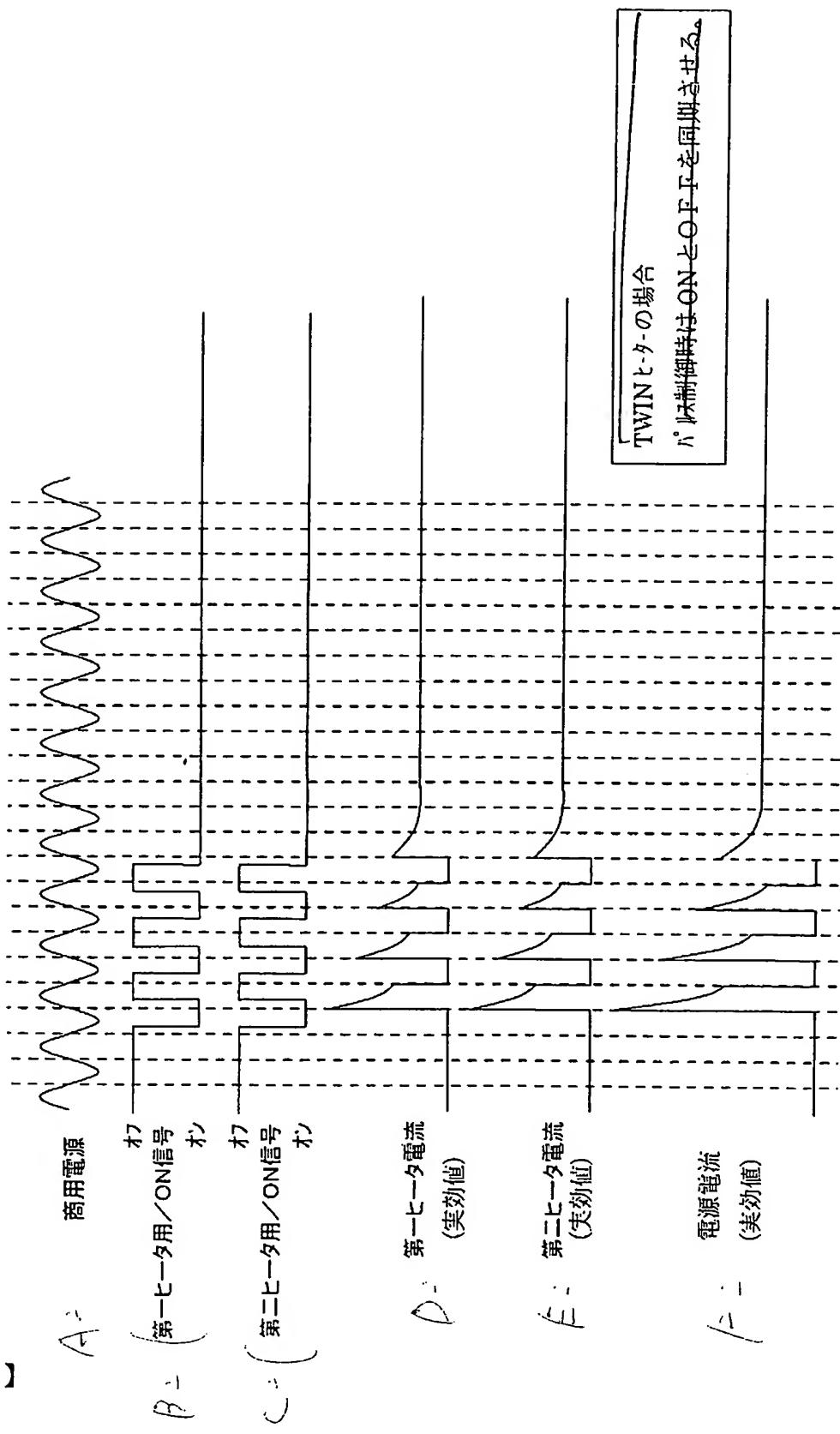
### 【図9】

FIG. 9

図10



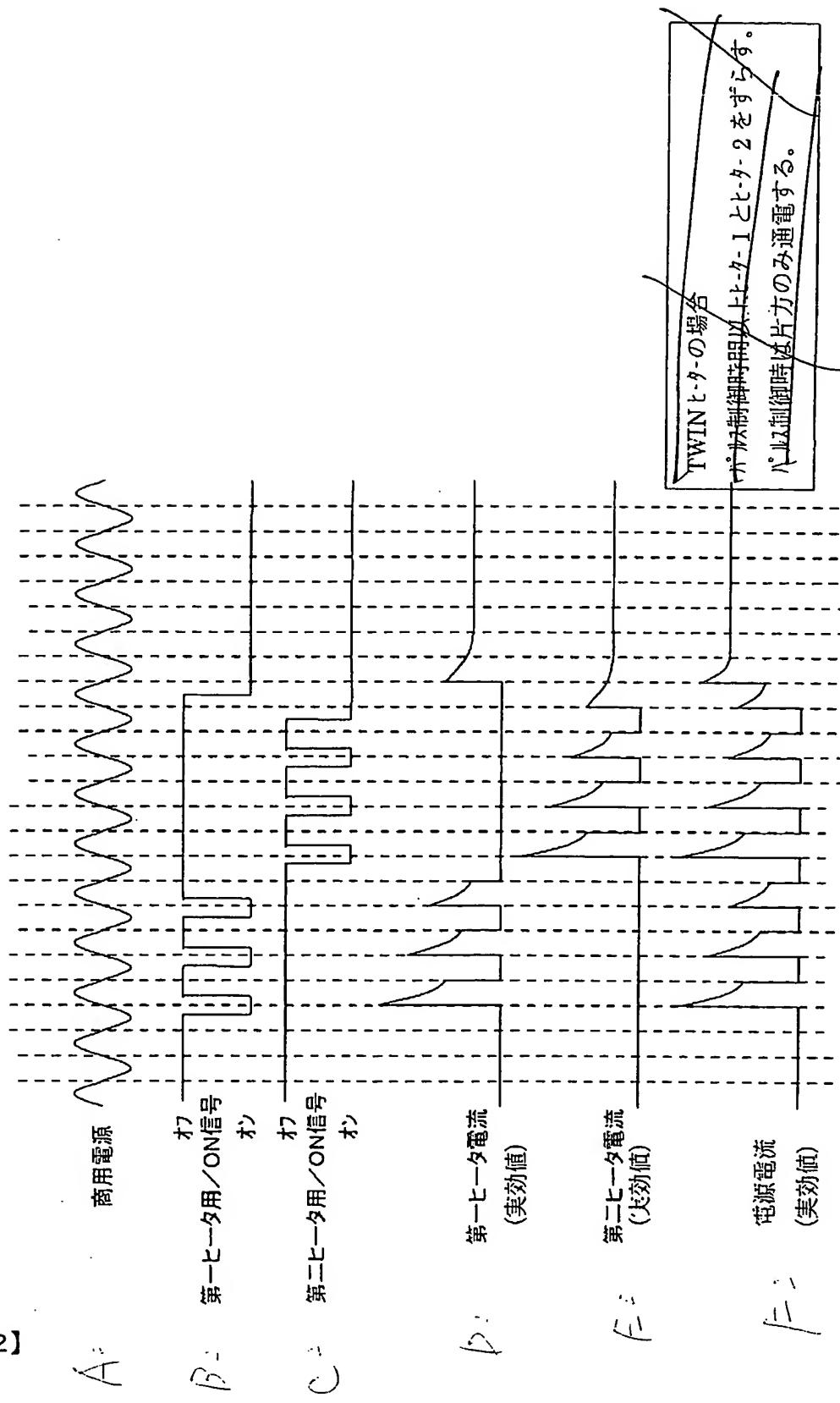
1-C7.1.0



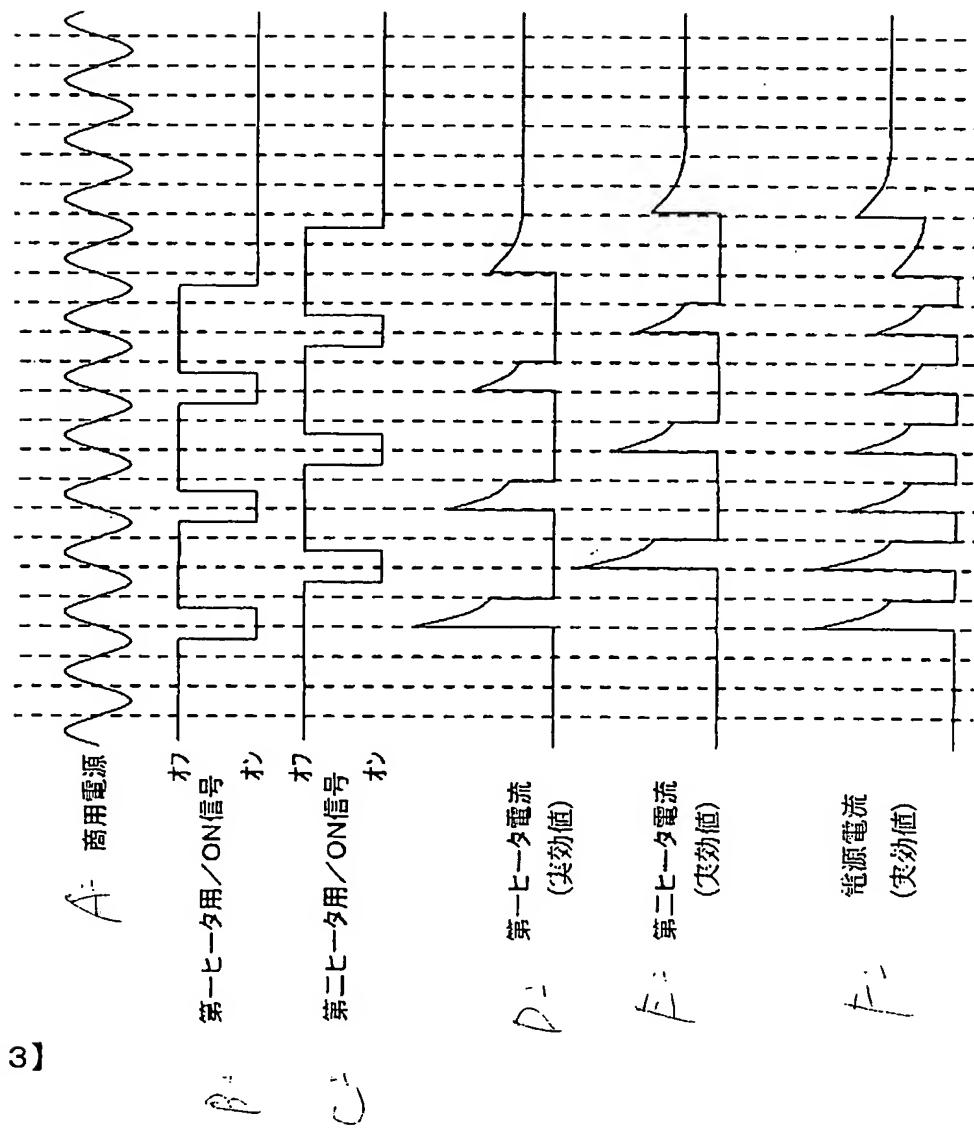
【図11】

F1G. 11

【図12】



$$F = 1 C_7 \cdot f_2$$

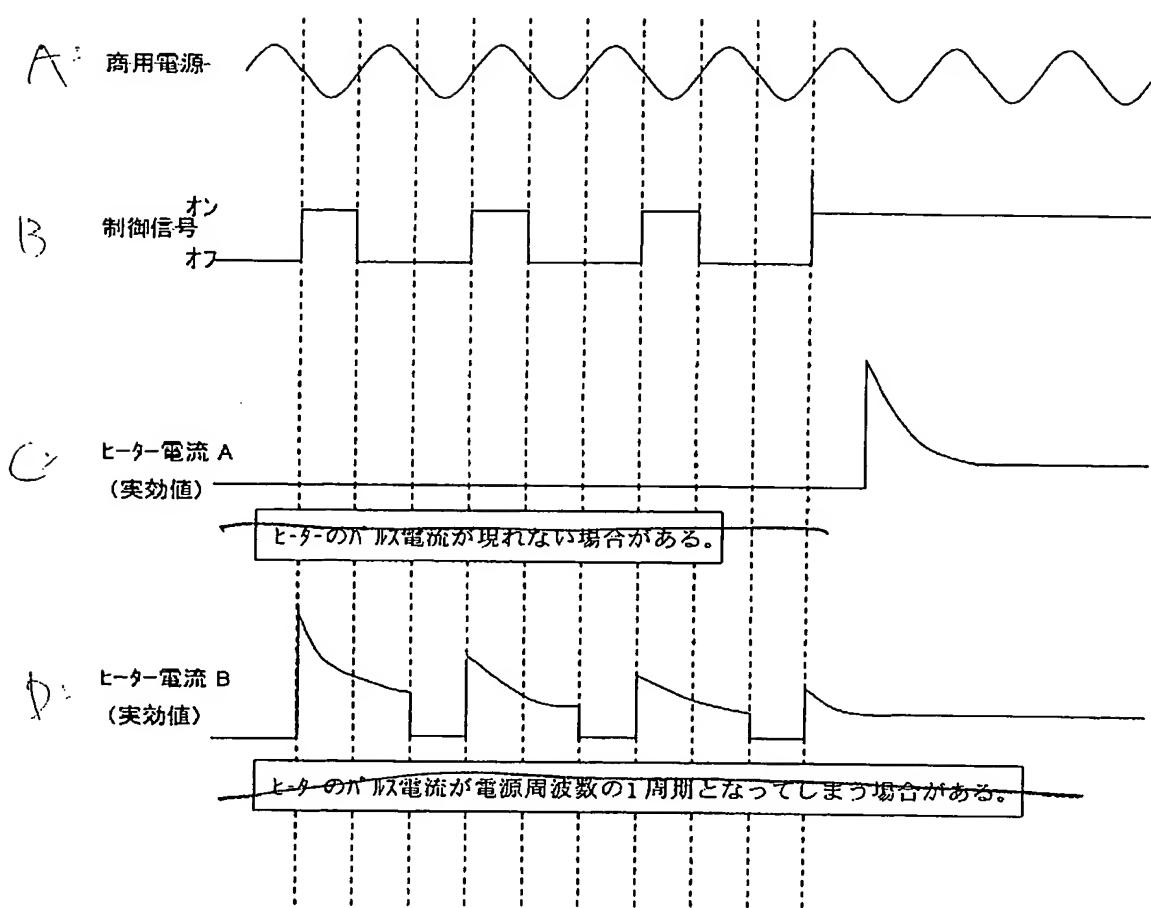


【图13】

## FIG. 13

従来例

10 ms/sec.



【書類名】要約書

【要約】

【課題】従来よりも確実にフリッカを軽減できる加熱装置等を提供する。

【解決手段】DCコントローラ回路が、ゼロクロス検出回路からのオン信号からオフ信号への変化時にCPUに対してゼロクロス検出割り込みをかけ、CPU71はゼロクロス検出割り込み時に割り込み回数をカウントする。このカウントを行うカウンタの値が1の時に／ON信号をオンとし、2の時に／ON信号をオフとし、3の時には／ON信号をオフのままとした上、カウンタをリセットする。さらにオンにした回数をカウントし、オンにした回数が4回目からは、ゼロクロス割り込みが発生しても連続的に／ON信号をオンとする。その結果、図に示すタイミングで、／ON信号はオンオフを3回繰り返し、定着用ヒータ42の電流の実効値は、図に示す値となる。このように従来より確実に商用電源の電圧値のゼロクロスの際の／ON信号をオン状態またはオフ状態に確定させることができる。

【選択図】図9